



アート・オブ・ザ・リアル展 関連イベント 作家によるギャラリートーク・公開制作を開催します。

鳥取県立美術館では、6/14（土）、6/15（日）の二日間、開館記念展「アート・オブ・ザ・リアル」展終了前の関連イベントを行います。彫刻家・中ハシクシゲ氏によるギャラリートーク&レクチャーと、木彫作品が現在企画展で展示中の須田悦弘氏による公開制作を実施。最終日まで目が離せない！展覧会がもっと楽しくなるイベントです。

6/14（土）中ハシクシゲ スペシャル・レクチャー

「彫刻は、黙っていても何も応えてくれないー彫刻への問いかけ方ー」

作家たちは何に挑戦し、またどこで苦しみながら制作に取り組んだのか？ 参加者の方々と一緒に作品を観察しながら、彫刻の魅力、鑑賞の方法についてお話いただきます。



開催日時：2025年6月14日（土）17：00～18：30 ※夜間開館日

講師：中ハシクシゲ（彫刻家）

定員：20名 / 対象：高校生～一般

会場：スタジオ2・3、企画展示室

参加方法：当日参加（予約不要） / 要観覧券

中ハシクシゲ（Nakahashi Katsusige）/プロフィール

香川県に生まれ、中学校・高校時代を鳥取県米子市で過ごす。東京造形大学造形学部彫刻専攻にて、佐藤忠良の元で学ぶ。1980年より新具象彫刻展に出品、以後5年間毎年出品を重ねる。1981年同大学大学院彫刻専攻研究室修了、また同年神戸新進彫刻家の道大賞展にて大賞受賞。1987年には兵庫県彫刻コンペティションにて優秀賞受賞。1980年代から90年代にかけて特に選定された松や板塀、錦鯉、力士といった日本の風土や精神性をテーマにしたキッチュな彫刻インスタレーションを展開、国内外の美術館やギャラリーで発表する。90年代末から零戦のプラモデルを接写した数万枚の写真を貼り合わせて実物大の戦闘機を制作し、最終的に焼却するゼロ・プロジェクト」を開始、

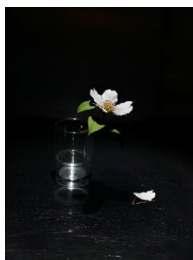


10 年間のうちに世界各地で実施され、鳥取県立博物館でも 2007 年に個展「中ハシクシゲ展 ZEROs－連鎖する記憶」を開催。近年は自身の原点である塑像に立ち返り、粘土を用いた即興的な彫刻「活泥」や、触覚のみで造形する「触覚彫刻」など実験的な作品を手がける。様々に作風を変化させながらも、一貫して「日本の彫刻とは何か」という問いを根底に持ち、制作に取り組んでいる。2015 年度京都府文化功労賞。2020 年度京都市文化功労賞。

6/15（日）須田悦弘 公開制作

開催中の企画展出品の作家、須田悦弘氏による公開制作を実施します。作品を制作し展示するまでの過程を一日かけて行います。如何にして作品が生み出されるのか、ぜひその目でご覧ください。

* 事前申込は不要ですが、会場の混雑状況により、当日、お一人様あたりの観覧時間制限等をさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。



《サザンカ》



《雑草》

開催日時：2025 年 6 月 15 日（日）9：30～17：00（適宜休憩あり）
講師：須田悦弘（美術家）
対象：一般 / 定員：なし
会場：スタジオ 3
参加方法：当日参加（予約不要）

須田悦弘（Suda Yoshihiro）/ プロフィール

山梨県笛吹市に生まれる。1992 年多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。課題でスルメを木で模刻したことをきっかけに、植物など様々な対象を木彫でリアルに再現する作品に取り組み始める。本物と見紛うばかりの造形に加えて、展示空間との関係性に細心の注意が払われるのが特徴で、小さな花や草を片隅に置くだけで、無機的な空間さえも見事に活性化させる。原美術館（1999）やアサヒビール大山崎山荘美術館（2002）、国立国際美術館（2006）、丸市猪熊弦一郎現代美術館（2006）、千葉市美術館（2012）、渋谷区松濤美術館（2024）での個展のほか、第 11 回シドニー・ビエンナーレ（1998）など国際展にも参加している。



【展覧会概要】

| | |
|-------|--|
| 展覧会名 | アート・オブ・ザ・リアル 時代を超える美術 ー若冲からウォーホル、リヒターへー |
| 会期 | 2025 年 3 月 30 日（日）～6 月 15 日（日） ・半期展示替：前期 3 月 30 日(日)～5 月 11 日(日)、後期：5 月 13 日(火)～6 月 15 日(日) ・3 期展示替：前期 3 月 30 日(日)～4 月 20 日(日)、中期：4 月 22 日(火)～5 月 18 日(日)、後期：5 月 20 日(火)～6 月 15 日(日) 【主な展示替え作品】 https://tottori-moa.jp/exhibition/view/exhibition-01/#Exhibition-change |
| 会場 | 鳥取県立美術館 企画展示室、コレクションギャラリー1・2 |
| 開館時間 | 9:00～17:00(入館は 16:30 まで) ※夜間開館日 5 月 3 日（土）、6 月 14 日（土）は 21 時までご覧いただけます |
| 休館日 | 月曜日（3 月 31 日、4 月 28 日、5 月 5 日は開館） |
| 観覧料 | 一般 1,600 (1,250)円、学生 1,000 (800)円、高校生 500 (400)円、 小中学生 300 (240)円 *（ ）内は前売料金・20 名以上の団体料金 ※未就学児、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料 ※企画展のチケットでコレクション展もご覧いただけます。 |
| 主催 | アート・オブ・ザ・リアル展実行委員会 (鳥取県、鳥取県立美術館パートナーズ、TSK さんいん中央テレビ) |
| 特別協力 | 東京国立近代美術館 |
| 公式サイト | https://tottori-moa.jp/exhibition/view/exhibition-01/ |

スムーズにご入場いただけるよう、日時指定オンラインチケットを販売中です。
<https://artsticker.app/events/50427>